

iFreeNEXT NASDAQ次世代50

運用報告書（全体版） 第4期

（決算日 2025年1月14日）
（作成対象期間 2024年1月13日～2025年1月14日）

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式／インデックス型		
信託期間	無期限（設定日：2021年1月13日）		
運用方針	投資成果をNASDAQ Q-50指数（配当込み、円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。		
主要投資対象	ベビーファンド	NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンドの受益証券	
	NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド	イ. 米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。） ロ. 米国の株式市場の値動きを享受する債券（円建） ハ. E T F（上場投資信託証券） ニ. E T N（上場投資証券） ホ. 米国の株価指数先物取引	
組入制限	ベビーファンドのマザーファンド組入上限比率	無制限	
	ベビーファンドの株式実質組入上限比率		
	マザーファンドの株式組入上限比率		
分配方針	分配対象額は、経費控除後の配当等収益と売買益（評価益を含みます。）等とし、原則として、信託財産の成長に資することを目的に、配当等収益の中から基準価額の水準等を勘案して分配金額を決定します。ただし、配当等収益が少額の場合には、分配を行わないことがあります。		

受益者のみなさまへ

毎々、格別のご愛顧にあずかり厚くお礼申し上げます。

当ファンドは、米国の株式に投資し、NASDAQ Q－50指数（配当込み、円ベース）の動きに連動した投資成果をめざしております。当作成期につきましてもそれに沿った運用を行ないました。ここに、運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のお引立てを賜りますよう、お願い申し上げます。

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
お問い合わせ先（コールセンター）
TEL 0120-106212
（営業日の9：00～17：00）
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

設定以来の運用実績

決 算 期	基 準 価 額			NASDAQ Q-50 指数 (税引後配当込み、円ベース)		株式組入 比 率	株式先物 比 率	公 社 債 組入比率	投資証券 組入比率	純 資 産 総 額
	(分配落)	税 込 分配金	期 中 騰落率	(ベンチマーク)	期 中 騰落率					
1 期末(2022年 1 月12日)	円 10,604	円 0	% 6.0	10,677	% 6.8	% 84.4	% －	% 2.9	% 9.3	百万円 2,848
2 期末(2023年 1 月12日)	9,590	0	△ 9.6	9,715	△ 9.0	92.6	－	2.1	3.1	2,805
3 期末(2024年 1 月12日)	11,079	0	15.5	11,296	16.3	95.0	－	1.0	2.3	2,468
4 期末(2025年 1 月14日)	15,174	0	37.0	15,514	37.3	91.3	－	4.3	－	2,858

- (注 1) 基準価額の騰落率は分配金込み。
(注 2) NASDAQ Q-50指数 (税引後配当込み、円ベース) は、同指数の原データをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注 3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注 4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注 5) 組入比率は、マザーファンドの組入比率を当ファンドベースに換算したものを含みます。
(注 6) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注 7) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

当ファンドは、Nasdaq, Inc.またはその関連会社 (以下、Nasdaq, Inc.およびその関連会社を「株式会社」と総称します。) によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。株式会社は、ファンドの合法性もしくは適合性について、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について認定するものではありません。株式会社は、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性や、NASDAQ Q-50 Index[®]の一般的な株式市況への追従可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行ないません。株式会社と大和アセットマネジメント株式会社 (「ライセンシー」) との関係は、Nasdaq[®]およびNASDAQ Q-50 Indexの登録商標ならびに株式会社の一定の商号について使用を許諾すること、ならびに、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に、ナスダックが決定、構築および算出を行なうNASDAQ Q-50 Indexの使用を許諾することに限られます。ナスダックは、NASDAQ Q-50 Indexの決定、構築および計算に関し、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。株式会社は、当ファンドの発行に関してその時期、価格もしくはその数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与をしていません。株式会社は、NASDAQ Q-50 Indexとそれに含まれるデータの正確性および中断されない算出を保証しません。株式会社は、NASDAQ Q-50 Indexまたはそれに含まれるデータの利用により、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの保有者またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行ないません。株式会社は、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつNASDAQ Q-50 Indexまたはそれに含まれるデータの利用に関する、特定の目的または利用のための市場商品性または適合性については、いかなる保証についても明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、株式会社は、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害や損失について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。



運用経過

基準価額等の推移について



(注) 分配金再投資基準価額およびベンチマークは、当作成期首の基準価額をもとに指数化したものです。

- * 分配金再投資基準価額は、分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- * 分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なります（分配金を自動的に再投資するコースがないファンドもあります）。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客さまの損益の状況を示すものではありません。
- * ベンチマークはNASDAQ Q-50指数（税引後配当込み、円ベース）です。

■基準価額・騰落率

期首：11,079円

期末：15,174円（分配金0円）

騰落率：37.0%（分配金込み）

■基準価額の主な変動要因

「NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド」の受益証券を通じて、ベンチマークの動きに連動させることをめざして運用を行った結果、米国株式市況が上昇したことや、米ドル為替相場が対円で上昇（円安）したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

年 月 日	基 準 価 額		NASDAQ Q - 50 指 数 (税引後配当込み、円ベース)		株 式 組 入 率 比	株 式 先 物 率 比	公 社 債 率 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率		(ベンチマーク)	騰 落 率				
(期首)2024年 1 月12日	円 11,079	% －	11,296	% －	% 95.0	% －	% 1.0	% 2.3
1 月末	11,500	3.8	11,728	3.8	94.6	－	1.8	1.7
2 月末	12,299	11.0	12,548	11.1	93.0	－	1.7	3.5
3 月末	12,900	16.4	13,170	16.6	91.7	－	2.5	3.3
4 月末	12,777	15.3	12,995	15.0	91.6	－	2.2	3.9
5 月末	12,821	15.7	13,046	15.5	93.2	－	2.3	2.1
6 月末	13,490	21.8	13,734	21.6	93.2	－	2.1	2.6
7 月末	12,723	14.8	12,961	14.7	90.0	－	4.2	1.6
8 月末	12,434	12.2	12,676	12.2	86.7	－	4.3	4.6
9 月末	12,887	16.3	13,146	16.4	87.1	－	4.6	4.0
10月末	13,910	25.6	14,197	25.7	90.5	－	4.7	－
11月末	15,009	35.5	15,330	35.7	91.0	－	4.6	－
12月末	15,288	38.0	15,627	38.3	91.7	－	4.1	－
(期末)2025年 1 月14日	15,174	37.0	15,514	37.3	91.3	－	4.3	－

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

投資環境について

(2024.1.13～2025.1.14)

■米国株式市況

米国株式市況は、一時的な調整を挟みながら大幅に上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、欧米のインフレ率の予想以上の低下や製造業の景況感の改善、AI（人工知能）関連企業の良好な決算などが好感され、2024年3月末までほぼ一本調子で上昇しました。4月に入ると、インフレ再燃が懸念されて米国の利下げ開始が後ずれするとの見方が強まり、反落しました。4月下旬以降は、インフレ率の低下傾向を受けて利下げ期待が再び高まったことなどから上昇に転じ、高成長が期待されるAI関連企業の株価急騰が相場をけん引して高値を更新しつつ、7月半ばまで上昇基調で推移しました。しかし7月後半に入ると、米国の対中輸出規制強化への懸念などから、半導体関連株主導で下落しました。さらに8月初旬には、雇用統計が市場予想よりも弱い内容であったことから景気の先行きに対する不透明感がにわかに強まり、急落しました。その後は、米国の経済指標の改善や利下げ開始を強く示唆したFRB（米国連邦準備制度理事会）議長の発言などを好感して急反発すると、FRBが0.50%ポイントの利下げを決定したことなども好感され、9月中旬以降は上昇基調で推移しました。11月初旬の大統領選挙でトランプ元大統領が勝利し、米国景気の先行きに対する期待が高まったことも、上昇基調を後押ししました。12月中旬にFRBが0.25%ポイントの利下げを決定したものの、今後の利下げペースの減速が示唆されたことで長期金利が上昇し、これを嫌気して株価は大幅に下落して当作成期末を迎えました。

■為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に、円安米ドル高となりました。2024年3月には、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、日本の金融市場が他国・地域に比べて緩和的な環境が続く見通しなどから、円安米ドル高となりました。その後は、過度な円安米ドル高進行に対し日本政府・日銀が為替介入を行いましたが、円安基調は継続しました。7月には、日銀が金融政策決定会合において緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことなどから、大幅に円高米ドル安が進行し、日銀が実際に利上げを決定した後も追加利上げへの警戒感がくすぶったことから、円高基調となりました。9月も、米国金利の低下による日米金利差の縮小や、自民党総裁選挙の結果などから、円高基調が継続しました。しかし10月に入ると、米国金利が大きく上昇したことで日米金利差の拡大が意識され、円安米ドル高が大きく進行しました。11月も、米国金利の上昇に連れて円安米ドル高基調となりましたが、米国金利が低下に転じたことや日銀総裁が利上げを継続する方針を示したことなどから、11月半ばに円高に転じました。しかし12月に入ると、米国金利が上昇したことや、日銀が金融政策決定会合において政策金利を据え置いたことなどから、円安が進行しました。

前作成期末における「今後の運用方針」

■当ファンド

当ファンドの運用方針に基づき、「NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

ポートフォリオについて

(2024.1.13~2025.1.14)

■当ファンド

「NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド」の受益証券の組入比率は、当作成期を通じておおむね100%程度に維持しました。

■NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド

米国株式を中心に、ETF（上場投資信託証券）および連動債券（米国の株式市場の値動きを享受する債券（円建））も一部利用し、株式組入比率（ETF、連動債券を含む。）につきましては、当作成期を通じておおむね100%程度の水準を維持しました。

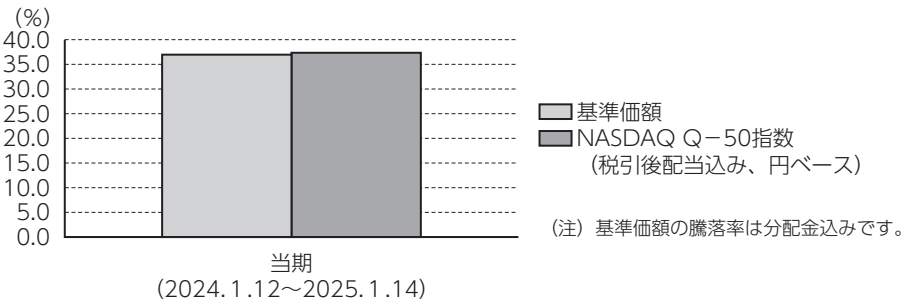
*マザーファンドのベンチマークは以下の通りです。

組入ファンド	ベンチマーク
NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド	NASDAQ Q-50指数（税引後配当込み、円ベース）

ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は37.3%、当ファンドの基準価額の騰落率は37.0%となりました。運用管理費用およびマザーファンドにおける売買委託手数料や保管費用等のコスト負担が、かい離要因としてあげられます。

以下のグラフは、当ファンドの基準価額とベンチマークとの騰落率の対比です。



*ベンチマークはNASDAQ Q-50指数（税引後配当込み、円ベース）です。

分配金について

当作成期は、経費控除後の配当等収益が少額だったため、収益分配を見送らせていただきました。
なお、留保益につきましては、運用方針に基づき運用させていただきます。

■分配原資の内訳（1万口当り）

項 目	当 期	
	2024年1月13日 ～2025年1月14日	
当期分配金（税込み）	（円）	—
対基準価額比率	（％）	—
当期の収益	（円）	—
当期の収益以外	（円）	—
翌期繰越分配対象額	（円）	5,173

- （注1）「当期の収益」は「経費控除後の配当等収益」および「経費控除後の有価証券売買等損益」から分配に充当した金額です。また、「当期の収益以外」は「収益調整金」および「分配準備積立金」から分配に充当した金額です。
- （注2）円未満は切捨てており、当期の収益と当期の収益以外の合計が当期分配金（税込み）に合致しない場合があります。
- （注3）当期分配金の対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率で、ファンドの収益率とは異なります。
- （注4）投資信託の計理上、「翌期繰越分配対象額」は当該決算期末時点の基準価額を上回る場合がありますが、実際には基準価額を超える額の分配金をお支払いすることはありません。



今後の運用方針

■当ファンド

当ファンドの運用方針に基づき、「NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド」の受益証券の組入比率を高位に維持します。

■NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

1 万口当りの費用の明細

項 目	当期 (2024.1.13~2025.1.14)		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
信 託 報 酬	65円	0.498%	信託報酬＝当作成期中の平均基準価額×信託報酬率 当作成期中の平均基準価額は13,111円です。
(投 信 会 社)	(31)	(0.238)	投信会社分は、ファンドの運用と調査、受託会社への運用指図、基準価額の計算、法定書面等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(31)	(0.238)	販売会社分は、運用報告書等各種書類の送付、口座内での各ファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.022)	受託会社分は、運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
売買委託手数料	7	0.053	売買委託手数料＝当作成期中の売買委託手数料／当作成期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(株 式)	(5)	(0.042)	
(投 資 証 券)	(1)	(0.011)	
有価証券取引税	0	0.003	有価証券取引税＝当作成期中の有価証券取引税／当作成期中の平均受益権口数 有価証券取引税は、有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.003)	
(投 資 証 券)	(0)	(0.000)	
そ の 他 費 用	6	0.047	その他費用＝当作成期中のその他費用／当作成期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(5)	(0.037)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(1)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(そ の 他)	(0)	(0.002)	信託事務の処理等に関するその他の費用
合 計	79	0.600	

(注 1) 当作成期中の費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、項目の概要の簡便法により算出した結果です。

(注 2) 各金額は項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

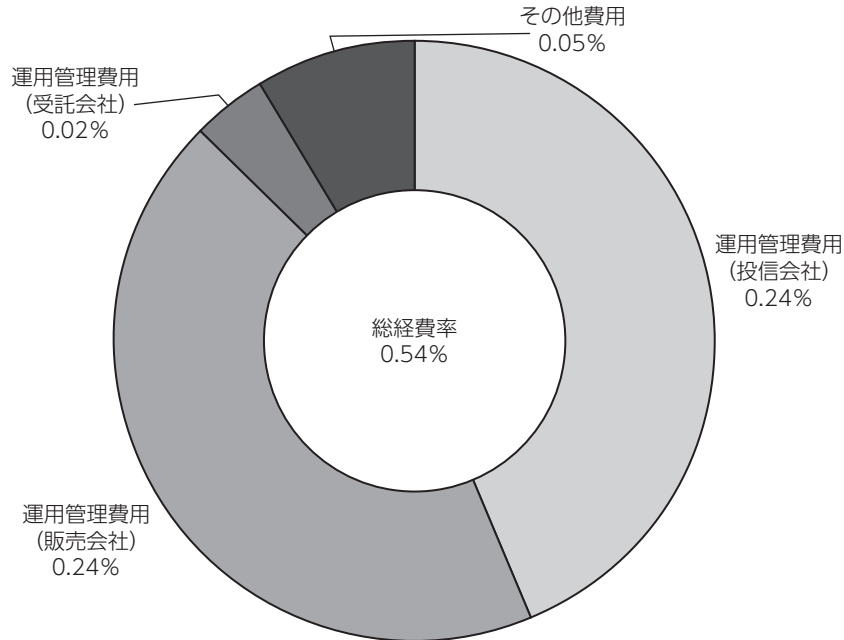
(注 3) 各比率は 1 万口当りのそれぞれの費用金額を当作成期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、小数点第 3 位未満を四捨五入してあります。

(注 4) 組み入れているマザーファンドがある場合、売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、当該マザーファンドが支払った金額のうち、このファンドに対応するものを含みます。組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）がある場合、各項目の費用は、当該投資信託証券が支払った費用を含みません。なお、当該投資信託証券の直近の計算期末時点における「1 万口当りの費用の明細」が取得できるものについては「組入上位ファンドの概要」に表示することとしております。

参考情報

■ 総経費率

当作成期中の運用・管理にかかった費用の総額を、期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当り）を乗じた数で除した総経費率（年率）は0.54%です。



(注1) 1万口当りの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

■売買および取引の状況
親投資信託受益証券の設定・解約状況

(2024年1月13日から2025年1月14日まで)

	設 定		解 約	
	□ 数	金 額	□ 数	金 額
	千□	千円	千□	千円
NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド	72,087	98,778	420,563	542,590

(注) 単位未満は切捨て。

■株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

(2024年1月13日から2025年1月14日まで)

項 目	当 期
	NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	4,444,713千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	2,374,259千円
(c) 売買高比率 (a)÷(b)	1.87

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

■利害関係人との取引状況等

当作成期中における利害関係人との取引はありません。

■組入資産明細表
親投資信託残高

種 類	期 首	当 期 末	
	□ 数	□ 数	評 価 額
	千□	千□	千円
NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド	2,194,640	1,846,165	2,858,233

(注) 単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年1月14日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
	千円	%
NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド	2,858,233	99.7
コール・ローン等、その他	8,470	0.3
投資信託財産総額	2,866,703	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.57円です。

(注3) NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンドにおいて、当期末における外貨建純資産(2,730,093千円)の投資信託財産総額(2,858,192千円)に対する比率は、95.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年1月14日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,866,703,484円
コール・ローン等	8,470,164
NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド(評価額)	2,858,233,320
(B) 負債	8,246,696
未払解約金	1,532,076
未払信託報酬	6,604,630
その他未払費用	109,990
(C) 純資産総額(A－B)	2,858,456,788
元本	1,883,841,088
次期繰越損益金	974,615,700
(D) 受益権総口数	1,883,841,088口
1万口当り基準価額(C／D)	15,174円

* 期首における元本額は2,228,087,736円、当作成期間中における追加設定元本額は303,004,494円、同解約元本額は647,251,142円です。

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,174円です。

■損益の状況

当期 自2024年1月13日 至2025年1月14日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	7,742円
受取利息	7,767
支払利息	△ 25
(B) 有価証券売買損益	722,467,373
売買益	827,696,456
売買損	△105,229,083
(C) 信託報酬等	△ 13,137,967
(D) 当期損益金(A + B + C)	709,337,148
(E) 前期繰越損益金	136,007,126
(F) 追加信託差損益金	129,271,426
(配当等相当額)	(34,739,777)
(売買損益相当額)	(94,531,649)
(G) 合計(D + E + F)	974,615,700
次期繰越損益金(G)	974,615,700
追加信託差損益金	129,271,426
(配当等相当額)	(34,739,777)
(売買損益相当額)	(94,531,649)
分配準備積立金	845,344,274

- (注1) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しております。
- (注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。
- (注3) 収益分配金の計算過程は下記「収益分配金の計算過程（総額）」をご参照ください。

■収益分配金の計算過程（総額）

項 目	当 期
(a) 経費控除後の配当等収益	7,742円
(b) 経費控除後の有価証券売買等損益	709,328,104
(c) 収益調整金	129,271,426
(d) 分配準備積立金	136,008,428
(e) 当期分配対象額(a + b + c + d)	974,615,700
(f) 分配金	0
(g) 翌期繰越分配対象額(e - f)	974,615,700
(h) 受益権総口数	1,883,841,088口

NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンド

運用報告書 第4期（決算日 2025年1月14日）

（作成対象期間 2024年1月13日～2025年1月14日）

NASDAQ Q-50インデックス・マザーファンドの運用状況をご報告申し上げます。

★当ファンドの仕組みは次の通りです。

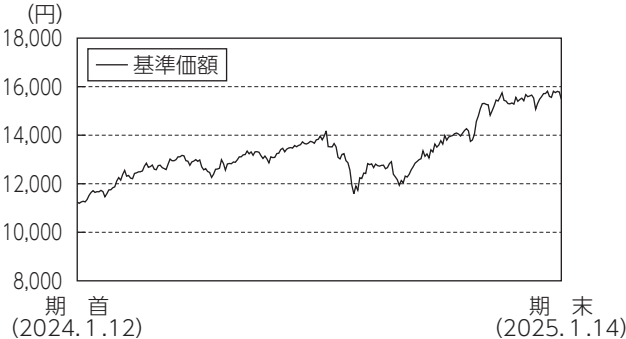
運用方針	投資成果をNASDAQ Q-50指数（配当込み、円ベース）の動きに連動させることをめざして運用を行ないます。
主要投資対象	イ．米国の金融商品取引所上場株式および店頭登録株式（上場予定および店頭登録予定を含みます。また、DR（預託証券）を含みます。） ロ．米国の株式市場の値動きを享受する債券（円建） ハ．ETF（上場投資信託証券） ニ．ETN（上場投資証券） ホ．米国の株価指数先物取引
株式組入制限	無制限

大和アセットマネジメント

Daiwa Asset Management

大和アセットマネジメント株式会社
東京都千代田区丸の内一丁目9番1号
<https://www.daiwa-am.co.jp/>

■当作成期中の基準価額と市況等の推移



年 月 日	基 準 価 額		NASDAQ Q - 50 指数 (税引後配当込み、円ベース)		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	公 社 債 組 入 比 率	投 資 証 券 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率
(期首)2024年 1 月12日	円	%	11,296	%	95.0	%	1.0	2.3
1 月末	11,677	3.8	11,728	3.8	94.6	—	1.8	1.7
2 月末	12,494	11.1	12,548	11.1	93.0	—	1.7	3.5
3 月末	13,110	16.6	13,170	16.6	91.8	—	2.5	3.3
4 月末	12,990	15.5	12,995	15.0	91.6	—	2.2	3.9
5 月末	13,041	16.0	13,046	15.5	93.2	—	2.3	2.1
6 月末	13,726	22.0	13,734	21.6	93.2	—	2.1	2.6
7 月末	12,952	15.2	12,961	14.7	90.0	—	4.2	1.6
8 月末	12,663	12.6	12,676	12.2	86.8	—	4.3	4.6
9 月末	13,130	16.7	13,146	16.4	87.1	—	4.6	4.0
10月末	14,178	26.1	14,197	25.7	90.5	—	4.7	—
11月末	15,304	36.1	15,330	35.7	91.0	—	4.6	—
12月末	15,596	38.7	15,627	38.3	91.7	—	4.1	—
(期末)2025年 1 月14日	15,482	37.7	15,514	37.3	91.4	—	4.3	—

(注1) 騰落率は期首比。
(注2) NASDAQ Q-50指数 (税引後配当込み、円ベース) は、同指数の原データをもとに円換算し、当ファンド設定日を10,000として大和アセットマネジメントが計算したものです。
(注3) 海外の指数は、基準価額への反映を考慮して、現地前営業日の終値を採用しています。
(注4) 指数値は、指数提供会社により過去に遡って修正される場合があります。上記の指数は直近で知り得るデータを使用しております。
(注5) 株式先物比率は買建比率－売建比率です。
(注6) 公社債組入比率は新株予約権付社債券 (転換社債券) および債券先物を除きます。

《運用経過》

◆基準価額等の推移について

【基準価額・騰落率】

期首：11,247円 期末：15,482円 騰落率：37.7%

【基準価額の主な変動要因】

ベンチマークの動きに連動させることをめざして運用を行った結果、米国株式市況が上昇したことや、米ドル為替相場が対円で上昇 (円安) したことから、基準価額は上昇しました。くわしくは「投資環境について」をご参照ください。

◆投資環境について

○米国株式市況

米国株式市況は、一時的な調整を挟みながら大幅に上昇しました。

米国株式市況は、当作成期首より、欧米のインフレ率の予想以上の低下や製造業の景況感の改善、AI (人工知能) 関連企業の良好

な決算などが好感され、2024年3月末までほぼ一本調子で上昇しました。4月に入ると、インフレ再燃が懸念されて米国の利下げ開始が後ずれするとの見方が強まり、反落しました。4月下旬以降は、インフレ率の低下傾向を受けて利下げ期待が再び高まったことなどから上昇に転じ、高成長が期待されるAI関連企業の株価急騰が相場をけん引して高値を更新しつつ、7月半ばまで上昇基調で推移しました。しかし7月後半に入ると、米国の対中輸出規制強化への懸念などから、半導体関連株主導で下落しました。さらに8月初旬には、雇用統計が市場予想よりも弱い内容であったことから景気の先行きに対する不透明感がにわかに強まり、急落しました。その後は、米国の経済指標の改善や利下げ開始を強く示唆したFRB (米国連邦準備制度理事会) 議長の発言などを好感して急反発すると、FRBが0.50%ポイントの利下げを決定したことなども好感され、9月中旬以降は上昇基調で推移しました。11月初旬の大統領選挙で

トランプ元大統領が勝利し、米国景気の先行きに対する期待が高まったことも、上昇基調を後押ししました。12月中旬にF R Bが0.25%ポイントの利下げを決定したものの、今後の利下げペースの減速が示唆されたことで長期金利が上昇し、これを嫌気して株価は小幅に下落して当作成期末を迎えました。

○為替相場

米ドル為替相場は対円で上昇しました。

米ドル対円為替相場は、当作成期首より、米国金利の上昇や日銀による金融政策の維持などを背景に、円安米ドル高となりました。2024年3月には、日銀がマイナス金利の解除など大規模な金融緩和の終了を発表したものの、日本の金融市場が他国・地域に比べて緩和环境が続く見通しなどから、円安米ドル高となりました。その後は、過度な円安米ドル高進行に対し日本政府・日銀が為替介入を行いました。7月には、日銀が金融政策決定会合において緩和的な金融政策を修正する観測が高まったことなどから、大幅に円高米ドル安が進行し、日銀が実際に利上げを決定した後も追加利上げへの警戒感がくすぶったことから、円高基調となりました。9月も、米国金利の低下による日米金利差の縮小や、自民党総裁選挙の結果などから、円高基調が継続しました。しかし10月に入ると、米国金利が大きく上昇したことで日米金利差の拡大が意識され、円安米ドル高が大きく進行しました。11月も、米国金利の上昇に連れて円安米ドル高基調となりましたが、米国金利が低下に転じたことや日銀総裁が利上げを継続する方針を示したことなどから、11月半ばに円高に転じました。しかし12月に入ると、米国金利が上昇したことや、日銀が金融政策決定会合において政策金利を据え置いたことなどから、円安が進行しました。

◆前作成期末における「今後の運用方針」

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

◆ポートフォリオについて

米国株式を中心に、ETF（上場投資信託証券）および連動債券（米国の株式市場の値動きを享受する債券（円建））も一部利用し、株式組入比率（ETF、連動債券を含む。）につきましては、当作成期を通じておおむね100%程度の水準を維持しました。

◆ベンチマークとの差異について

当作成期のベンチマークの騰落率は37.3%、当ファンドの基準価額の騰落率は37.7%となりました。

売買委託手数料や保管費用等のコスト負担が、かい離要因としてあげられます。

*ベンチマークはNASDAQ Q-50指数（税引後配当込み、円ベース）です。

《今後の運用方針》

当ファンドの運用方針に基づき、ベンチマークの動きに連動する投資成果をめざして運用を行ってまいります。

■1万口当りの費用の明細

項 目	当 期
売買委託手数料 (株式) (投資証券)	7円 (6) (2)
有価証券取引税 (株式) (投資証券)	0 (0) (0)
その他費用 (保管費用) (その他)	5 (5) (0)
合 計	13

(注1) 費用の項目および算出法については前掲しております項目の概要をご参照ください。

(注2) 項目ごとに円未満を四捨五入してあります。

■売買および取引の状況

(1) 株 式

(2024年1月13日から2025年1月14日まで)

		買 付 額		売 付 額	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 3,359.61 (113.42)	千アメリカ・ドル 12,833 (-)	百株 3,767.88	千アメリカ・ドル 16,120

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) ()内は株式分割、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 公 社 債

(2024年1月13日から2025年1月14日まで)

		買 付 額	売 付 額
国	社債券	千円	千円
内	社債券	144,609	75,809 (-)

(注1) 金額は受渡し代金（経過利子分は含まれておりません）。

(注2) ()内は償還による減少分で、上段の数字には含まれておりません。

(注3) 社債券には新株予約権付社債券（転換社債券）は含まれておりません。

(注4) 単位未満は切捨て。

(3) 投資証券

(2024年1月13日から2025年1月14日まで)

銘 柄		買 付		売 付	
		□ 数	金 額	□ 数	金 額
外国	アメリカ	千口	千アメリカ・ドル	千口	千アメリカ・ドル
	VICTORYSHARES NASDAQ NEXT 50	100.246 (△ 20.283)	2,899 (△ 611)	95.069	2,723

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 買付()内は分割割当、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。
(注3) 金額の単位未満は切捨て。

■主要な売買銘柄

(1) 株 式

(2024年1月13日から2025年1月14日まで)

当					期				
買		付			売		付		
銘	柄	株 数	金 額	平均単価	銘	柄	株 数	金 額	平均単価
		千株	千円	円			千株	千円	円
GRAB HOLDINGS CORP CLASS A (ケイマン諸島)		125.158	84,730	676	APPROVIN CORP CLASS A (アメリカ)		4.715	200,777	42,582
TRIMBLE INC (アメリカ)		7.905	80,685	10,206	MICROSTRATEGY INC-CL A (アメリカ)		2.997	168,463	56,210
NUTANIX INC CLASS A (アメリカ)		8.534	78,918	9,247	AXON ENTERPRISE INC (アメリカ)		1.573	139,622	88,761
JD.COM INC-ADR (ケイマン諸島)		15.488	78,867	5,092	SUPER MICRO COMPUTER INC (アメリカ)		1.079	137,796	127,707
INSULET CORP (アメリカ)		2.343	78,505	33,506	TRIMBLE INC (アメリカ)		8.672	76,991	8,878
MICROSTRATEGY INC-CL A (アメリカ)		0.738	78,102	105,829	LOGITECH INTERNATIONAL-REG (スイス)		5.458	73,287	13,427
APPROVIN CORP CLASS A (アメリカ)		4.715	62,446	13,244	NORDSON CORP (アメリカ)		2.041	72,392	35,469
EXPAND ENERGY CORP (アメリカ)		3.799	57,015	15,008	JD.COM INC-ADR (ケイマン諸島)		16.82	68,661	4,082
ILLUMINA INC (アメリカ)		2.607	56,095	21,517	GRAB HOLDINGS CORP CLASS A (ケイマン諸島)		133.767	66,350	496
SUPER MICRO COMPUTER INC (アメリカ)		9.681	55,994	5,783	ENTEGRIS INC (アメリカ)		3.152	51,889	16,462

(注1) 金額は受渡し代金。
(注2) 金額の単位未満は切捨て。

(2) 公 社 債

(2024年1月13日から2025年1月14日まで)

当			期		
買		付	売		付
銘	柄	金 額	銘	柄	金 額
Harp Issuer PLC 2027/2/16 (ユーロ円債)		千円 144,609	Harp Issuer PLC 2027/2/16 (ユーロ円債)		千円 75,809

(注1) 金額は受渡し代金 (経過利子分は含まれておりません)。
(注2) 単位未満は切捨て。

■組入資産明細表
(1) 外国株式

銘柄	期 首		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
FIRST SOLAR INC	20.54	17.6	323	50,919	情報技術
MONOLITHIC POWER SYSTEMS INC	9.21	8.02	471	74,224	情報技術
ALLIANT ENERGY CORP	49.05	42.19	240	37,879	公益事業
LKQ CORP	51.44	—	—	—	一般消費・サービス
ZILLOW GROUP INC - A	—	8.93	60	9,583	不動産
MANHATTAN ASSOCIATES INC	11.83	10.04	266	41,975	情報技術
SS&C TECHNOLOGIES HOLDINGS	47.58	40.72	307	48,461	資本財・サービス
UNITED THERAPEUTICS CORP	—	7.34	266	41,969	ヘルスケア
ALNYLAM PHARMACEUTICALS INC	24.12	21.2	547	86,274	ヘルスケア
POOL CORP	7.44	—	—	—	一般消費・サービス
HUNT (JB) TRANSPRT SVCS INC	19.83	16.58	297	46,824	資本財・サービス
NORDSON CORP	10.96	—	—	—	資本財・サービス
BAIDU INC - SPON ADR	25.84	—	—	—	コミュニケーション・サービス
ALIGN TECHNOLOGY INC	14.72	12.27	262	41,312	ヘルスケア
ZILLOW GROUP INC - C	—	28.44	201	31,740	不動産
EXPEDIA GROUP INC	25.63	20.19	366	57,677	一般消費・サービス
AKAMAI TECHNOLOGIES INC	28.99	—	—	—	情報技術
ENTEGRIS INC	28.86	—	—	—	情報技術
INSULET CORP	—	11.53	308	48,687	ヘルスケア
SUPER MICRO COMPUTER INC	10.25	96.27	299	47,146	情報技術
AXON ENTERPRISE INC	14.4	—	—	—	資本財・サービス
NEBIUS NV CLASS A	67.95	—	—	—	コミュニケーション・サービス
HOLOGIC INC	46.14	37.31	262	41,323	ヘルスケア
NETAPP INC	39.61	33.42	384	60,516	情報技術
JD.COM INC-ADR	91.98	78.66	262	41,385	一般消費・サービス
ARGENX SE - ADR	6.17	5.3	355	55,986	ヘルスケア
FOX CORP - CLASS B	45.29	38.73	177	28,035	コミュニケーション・サービス
FOX CORP - CLASS A	47.52	36.36	175	27,609	コミュニケーション・サービス
LOGITECH INTERNATIONAL-REG	30.14	—	—	—	情報技術
ZOOM COMMUNICATIONS INC CLASS A	49.55	43.09	339	53,516	情報技術
DOCUSIGN INC	—	33.37	300	47,333	情報技術
MODERNA INC	—	63.27	222	35,042	ヘルスケア
SANOFI-ADR	53.94	—	—	—	ヘルスケア
ROYALTY PHARMA PLC- CL A	85.87	—	—	—	ヘルスケア
GEN DIGITAL INC	—	101.31	272	42,861	情報技術
BIONTECH SE-ADR	—	16.14	183	28,926	ヘルスケア
STEEL DYNAMICS INC	31.11	25.03	308	48,617	素材
AFFIRM HOLDINGS INC	—	44.7	244	38,520	金融
APA CORP	58.96	—	—	—	エネルギー
BENTLEY SYSTEMS INC-CLASS B	54.66	—	—	—	情報技術
SEAGATE TECHNOLOGY HOLDINGS	40.21	34.78	309	48,736	情報技術
ICON PLC	15.79	13.57	295	46,611	ヘルスケア
TERADYNE INC	29.39	26.78	356	56,215	情報技術
VERISIGN INC	19.63	15.8	331	52,172	情報技術
RIVIAN AUTOMOTIVE INC CLASS A (PRO	182.6	—	—	—	一般消費・サービス
ULTA BEAUTY INC	9.33	7.75	313	49,327	一般消費・サービス

銘 柄	期 首		当 期		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
	百株	百株	千アメリカドル	千円	
TRACTOR SUPPLY COMPANY	20.78	87.82	479	75,512	一般消費・サービス
GRAB HOLDINGS CORP CLASS A	728.74	642.65	289	45,568	資本財・サービス
UNITED AIRLINES HOLDINGS INC	—	54.07	566	89,210	資本財・サービス
ZEBRA TECHNOLOGIES CORP-CL A	—	8.48	323	51,001	情報技術
WESTERN DIGITAL CORP	62.33	56.84	352	55,546	情報技術
DRAFTKINGS INC CLASS A	89.63	80.17	319	50,314	一般消費・サービス
NETEASE INC-ADR	22.85	—	—	—	コミュニケーション・サービス
NEWS CORP - CLASS B	36.79	31.2	94	14,871	コミュニケーション・サービス
NEWS CORP - CLASS A	73.18	62.29	170	26,932	コミュニケーション・サービス
EXPAND ENERGY CORP	—	37.99	388	61,183	エネルギー
BIOMARIN PHARMACEUTICAL INC	36.21	—	—	—	ヘルスケア
NATERA INC	—	21.7	367	57,888	ヘルスケア
LIBERTY MEDIA LIBERTY LIVE CORP SE	—	10.46	70	11,125	コミュニケーション・サービス
LIBERTY MEDIA LIBERTY LIVE CORP SE	—	4.2	27	4,332	コミュニケーション・サービス
LIBERTY MEDIA FORMULA ONE CORP SER	40.01	36.54	336	53,027	コミュニケーション・サービス
LIBERTY MEDIA FORMULA ONE CORP SER	—	3.94	33	5,240	コミュニケーション・サービス
NUTANIX INC CLASS A	—	44.04	275	43,447	情報技術
SKYWORKS SOLUTIONS INC	30.75	—	—	—	情報技術
COOPER INC	—	32.74	298	47,089	ヘルスケア
TRIP.COM GROUP LTD-ADR	—	60.99	388	61,226	一般消費・サービス
ASTERA LABS INC	—	26.08	331	52,267	情報技術
FTAI AVIATION LTD	—	16.86	277	43,720	資本財・サービス
ILLUMINA INC	—	26.07	375	59,243	ヘルスケア
CHECK POINT SOFTWARE TECH	22.49	18.08	330	52,045	情報技術
INCYTE CORP	43.08	—	—	—	ヘルスケア
COOPER COS INC/THE	9.52	—	—	—	ヘルスケア
EBAY INC	99.77	78.75	517	81,549	一般消費・サービス
TRIMBLE INC	47.82	40.15	282	44,455	情報技術
PTC INC	22.92	19.75	360	56,769	情報技術
ファンド合計	株数、金額 総数×比率	2,793.4 53銘柄	2,498.55 56銘柄	16,570 2,610,986 <91.4%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

(2) 国内（邦貨建）公社債（種類別）

作 成 期	当		期		末	
	額面金額	評 価 額	組入比率	うち88 格以下 組入比率	残存期間別組入比率	
区 分					5年以上	2年以上 2年末満
	千円	千円	%	%	%	%
普通社債券	236,000	122,106	4.3	—	—	4.3

(注1) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合。

(注2) 額面金額、評価額の単位未満は切捨て。

(注3) 評価額および格付情報については金融商品取引業者、価格情報会社等よりデータを入手しています。

(3) 国内（邦貨建）公社債（銘柄別）

当 期		末			
区 分	銘 柄	年 利 率	額 面 金 額	評 価 額	償 還 年 月 日
普通社債券	Harp Issuer PLC	% —	千円 236,000	千円 122,106	2027/02/16

(注) 単位未満は切捨て。

(4) 外国投資証券

銘 柄	期 首	当 期 末			
	口 数	口 数	評 価 額	外 貨 建 金 額	邦 貨 換 算 金 額
(アメリカ) VICTORYSHARES NASDAQ NEXT 50	千口 15.106	千口 —	千アメリカ・ドル —	千円 —	—
合 計	口数、金額 銘柄数<比率>	15.106 1銘柄	— —	— —	— <—>

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。

(注2) < >内は純資産総額に対する評価額の比率。

(注3) 評価額の単位未満は切捨て。

■投資信託財産の構成

2025年1月14日現在

項 目	当 期	末
	評 価 額	比 率
株式	千円 2,610,986	% 91.4
公社債	122,106	4.3
コール・ローン等、その他	125,099	4.3
投資信託財産総額	2,858,192	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) 外貨建資産は、期末の時価を対顧客直物電信売買相場の仲値をもとに投資信託協会が定める計算方法により算出されるレートで邦貨換算したものです。なお、1月14日における邦貨換算レートは、1アメリカ・ドル＝157.57円です。

(注3) 当期末における外貨建純資産（2,730,093千円）の投資信託財産総額（2,858,192千円）に対する比率は、95.5%です。

■資産、負債、元本および基準価額の状況

2025年1月14日現在

項 目	当 期 末
(A) 資産	2,993,477,412円
コール・ローン等	124,710,677
株式(評価額)	2,610,986,640
公社債(評価額)	122,106,400
未収入金	135,285,080
未収配当金	388,615
(B) 負債	135,297,799
未払金	135,297,799
(C) 純資産総額(A－B)	2,858,179,613
元本	1,846,165,431
次期繰越損益金	1,012,014,182
(D) 受益権総口数	1,846,165,431口
1万口当り基準価額(C／D)	15,482円

* 期首における元本額は2,194,640,914円、当作成期間中における追加設定元本額は72,087,677円、同解約元本額は420,563,160円です。

* 当期末における当マザーファンドを投資対象とする投資信託の元本額：

iFreeNEXT NASDAQ 次世代50 1,846,165,431円

* 当期末の計算口数当りの純資産額は15,482円です。

■損益の状況

当期 自2024年1月13日 至2025年1月14日

項 目	当 期
(A) 配当等収益	14,727,405円
受取配当金	13,963,950
受取利息	763,615
支払利息	△ 160
(B) 有価証券売買損益	819,867,759
売買益	1,067,089,531
売買損	△ 247,221,772
(C) その他費用	△ 1,000,338
(D) 当期損益金(A + B + C)	833,594,826
(E) 前期繰越損益金	273,755,773
(F) 解約差損益金	△ 122,027,070
(G) 追加信託差損益金	26,690,653
(H) 合計(D + E + F + G)	1,012,014,182
次期繰越損益金(H)	1,012,014,182

(注1) 解約差損益金とは、一部解約時の解約価額と元本との差額をいい、元本を下回る場合は利益として、上回る場合は損失として処理されます。

(注2) 追加信託差損益金とは、追加信託金と元本との差額をいい、元本を下回る場合は損失として、上回る場合は利益として処理されます。

当ファンドは、Nasdaq, Inc.またはその関連会社（以下、Nasdaq, Inc.およびその関連会社を「株式会社」と総称します。）によって、支援、推奨、販売または販売促進されるものではありません。株式会社は、ファンドの合法性もしくは適合性について、または当ファンドに関する記述および開示の正確性もしくは妥当性について認定するものではありません。株式会社は、当ファンドの保有者または公衆一般のいかなる者に対しても、一般的な証券投資または特に当ファンドへの投資についての妥当性や、NASDAQ Q-50 Index[®]の一般的な株式市況への追従可能性について、明示的か黙示的かを問わず、何らの表明もしくは保証も行いません。株式会社と大和アセットマネジメント株式会社（「ライセンサー」）との関係は、Nasdaq[®]およびNASDAQ Q-50 Indexの登録商標ならびに株式会社の一定の商号について使用を許諾すること、ならびに、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドとは無関係に、ナスダックが決定、構築および算出を行なうNASDAQ Q-50 Indexの使用を許諾することに限られます。ナスダックは、NASDAQ Q-50 Indexの決定、構築および計算に関し、大和アセットマネジメント株式会社または当ファンドの保有者の要望を考慮する義務を負いません。株式会社は、当ファンドの発行に関してその時期、価格もしくはその数量の決定について、または当ファンドを換金する際の算式の決定もしくは計算についての責任を負っておらず、また関与をしていません。株式会社は、NASDAQ Q-50 Indexとそれに含まれるデータの正確性および中断されない算出を保証しません。株式会社は、NASDAQ Q-50 Indexまたはそれに含まれるデータの利用により、大和アセットマネジメント株式会社、当ファンドの保有者またはその他いかなる者もしくは組織に生じた結果についても、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行いません。株式会社は、明示的か黙示的かを問わず、何らの保証も行わず、かつNASDAQ Q-50 Indexまたはそれに含まれるデータの利用に関する、特定の目的または利用のための市場商品性または適合性については、いかなる保証についても明示的に否認します。上記に限らず、いかなる場合においても、株式会社は、いかなる逸失利益または特別、付随的、懲罰的、間接的もしくは派生的損害や損失について、たとえもし当該損害等の可能性につき通知されていたとしても、何らの責任も負いません。